

幼稚園と小學校との聯絡問題 (二)

シカゴ教育大學助教授

アリス・テン・ブル女史述
子 譯

この一篇は在米倉橋主幹よりお送り下さいましたザ・エレメンタリー・スクール・ジャーナルの三月號に所載のもので、なるべく原文に忠實にと思ひましたが、學制の事など不案内の點がありますために、適當な譯語を得ず充分その意をつくさぬ點もあろうと存じます。その點は讀者諸君にも、また、テンブル女史にも御諒察を願はねばなりません。(譯者)

幼稚園と、小學校の初年級とをその仕事の上に聯絡させるといふ事は、現下の教師及視學官の人々が眞面目な注意を拂つてゐる問題です。そこで、この問題に解決を與へんために企てられてゐるはたらしきをこゝに記すといふ事は、現今、實際的に何か役に立つこともあらうと思ふので、次に我がシカゴ教育大學が、大學の各分科並に大學附屬の小學校に於て、幼稚園の教育と、他のいろいろの學校教育機關との間に組織的の關係を齎さうとしておる實際の狀況を報告しやうと思ひます。

○シカゴ教育大學の各分科

教員の養成……シカゴ教育大學に於ては入學後、最初の間は、他の教員養成所に於けるごとく、一方には、小學校教師として必要なる一般の學課を授け、又、他方には、幼稚園保姆として必要な特種な學課を授ける。

小學校教師養成を主とする師範學校に於て特に幼稚園保育の實習を課するといふには此處に二つの理由がある。(第一)幼稚園といふものは、米國では、今の様にこれが公立學校の系統の中に這入つて來ない以前は、多年の間、一つの私立の、また、むしろ慈善的に設立され維持されて來たもので、その當時の幼稚園の保姆といふのは、また、特にその目的でたてられた、私立の保姆養成所で養成されたものであつ

た。その後時代の要求と、もに、公立學校に、幼稚園が出来る様になつても、その公立幼稚園の先生は、やはり、永い間、この私立師範學校(保姆養成所)で教養されたものがなつて居つた。それ故に、忝此處に、公立の師範學校が、愈々保姆養成の必要を認め、て來た時になつても、學課と云へば、今迄の學課の上に、たゞ、かの私立保姆養成所で課してゐる特別の學課を、たゞ附け加へ、一人二人の保姆をその特別學課の先生として聘したのであつた。(第二、當初の幼稚園の管理法とか、教育法、教育内容などが、當時の小學校のやりかたと、あまりにかけ離れて居たために、幼稚園の保姆養成といふものは、教員養成の特別なものとして缺くべからざるものゝ如くに見えたのであつた。

最近二十年間に於て、幼稚園側にも、小學校側にもその實際の上に多くの變化を來して居る事が證明された。日毎に進歩の過程を歩みつゝある現今の幼稚園は、もはや、かの、傳統的な、恩物ギフト、アトラクティブと作業ワーク(フレーベルの)及其の嚴格な使用法などに拘泥しては居られぬ。また、幼兒に、この宇宙の眞理をしらせるのに、その出發點としてあの恩物などによる象

徴的な方法による様な事もしない。そのかはり現今では自分で自分の身體を支配し、自己の觀念を統一し、發表し、又その經驗を了解し之を擴め、而して一層望ましき生活状態と、習慣とをつくり得る様に、必要な材料も、必要な活動力も彼等子供のために用意されるのである。かくて今日迄の小學校は、讀書、習字、算術の必要學課を主として、それに、唱歌、畫き方、手工、談話、遊戲などを加へて、その課程表を豊富にした。しかもその一つ一つの學課の、主旨よりも、その仕事が兒童と云ふ側から見ても如何に關係し、如何に統一されて行くかといふ事の考究に骨を折つたのであつた。

かくて近年に於ては、學校の教室における實際上のかくの如き變動が、師範教育の學課目に及ぼし、之をかへねばならぬといふ事が一大傾向としてあらはれて來た。即ち、一方には、幼稚園及小學校二三年のための教員を養成し、他方には、小學校三年級以上の教員を養成し、この兩者を一つの組織の内に統一しやうといふ事である。シカゴ教育大學に於ては、凡そ七年前に、かくの如き組織上の改革がなされたのである。

修業年限二ヶ年の養成所における課目

幼稚園と小學校初年級との聯絡問題に關して目下確かに信ぜられて居る事は、兒童の生活に於て四歳より八歳に到る年齢の間は、比較的、分かつべからざる一様^{ホモニクス}の状態にあるといふ事である。従つてまたこの年齢の中にある兒童を教育するといふためには、その教師は、この時代の兒童の精神的、身體的のあらゆる特性及この四年間の全時期に何が必要であるか、如何なる方法によるべきかを熟知して居なければならぬ。それでなければ、この期間の教育は功を奏する事が出来ない。そこで、この意味の教員養成にはその課すべき學課もそれに従はねばならぬ。そこで我が大學に於て課して居る學課は次の如くである。

一、一般課目

- 1 教育學大意
- 2 小學校に於ける教授の原理
- 3 兒童及學校衛生
- 4 英作文

二、分科課目

- 5 幼稚園^{キンダーガルテン} || 初等教育^{インフライマリー}の大意
- 6 工藝^{インダストリアル}的技術^{テクニク}
- 遊戲及競技
- 7 讀方、言語學及文學
- 8 社會生活、歴史竝に市民研究の大意
- 9 圖畫

及彩色法 10 音樂 11 自然科學

12 地理學 或は 幼稚園 || 初等學級の學課目

13 數學 實地教授

14 實地教授 15 同上

三、選擇課目

16 各人の興味により或は必要に應じて選擇す、而して、それは當該科目の顧問の贊同をうくべきものとす。

次にこの表の説明をすれば

一、一般課目 中の初めの四課目は、小學校の何れの學年をも教へ得るためにと準備する學生にはすべて課せられる、その中で1は學生をして先づ教育の基本的的の諸種の問題を熟知せしむるために課せられるのである。小學校を參觀せしめ、その報告を呈出させる事も、この課目の一部分となつてゐる。

2は、やはり第一學年の中に課せられるもので、その目的とする所は、學生をして、小學校に於ける教授竝に學級管理に關する一般の方法をよく知らしむるにある。學生は、教師ととも、小學校ならびに幼稚園の諸學級を參觀して、教授原則を實地に觀察する。それととも、その參觀したる課業をまた理

論的に分解もし討究もする。この1、2並に衛生學や英作文は、たい之は一般必須科目であつて、これが直ちに幼稚園^{キョウイエン}、初等教育の教師のために特に必要だといふ譯ではない。

二、分科科目 の中で、最初にあげられたる、幼稚園^{キョウイエン}、初等教育の大意は、初めの教育學大意と平行して授けられる。これは四歳乃至八歳の年齢の間の子供の研究並にこの期におけるその教育の特質と云ふ事に特に力を入れて居る。教師の指揮監督のものに、幼稚園及初等學級(小學校)を實地見學する事がこの課目の重要な部分をなして居るのである。その他の課目も何れも、皆實際に、大學附屬の幼稚園並に同附屬小學校の初めの三年級における、それぞれの學課を教授する方法や、その主旨を討究するといふ事、又、その附屬學校における各課目の教授振りを實地見學すると云ふ事で、これらの課目が相互關係し、組織されて居る。

學生は、教育の方の一般的の二科目及方法論の實際のある科目を終らなければ、教生として實地練習をする資格は與へられない事になつて居る、それ故實地練習をするまでに、その各學課に聯關して充分

の實地見學をするので、學生は充分に用意したる教案をつくりさへすれば、すぐ實地授業が出来るわけである。學生は、かくて、幼稚園及初等學級に、教生として割りあてられるのである。

學生の中で、小學校の二年又は三年を教へる事に興味をもつものは、學課として、地理及數學をおさめる。また、それよりもつと年少な方の子供を持つ事に興味あるものは前表の中の實地授業の部及幼稚園^{キョウイエン}、初等學級科目といふ課程を修めるのである。

三、選擇科目 は學生が、自ら不充分と思ふその課程を一層研めるためにおかれてあるのである。

上に述べた課程表を一見して、或は、これでは、幼稚園或は小學校で當然必要とする課目が省かれて居りはせぬか。といふ疑問が起るかもしれない。例へば、フレーベルの研究、特にその名著たる「人間の教育」につき、また、「母親の遊戯」のごとき、普通の保母養成所で一般に基本的必要科目となつてゐるのが、この課程表にはないではないかといふ質問も出やうかと思ふ。かゝる研究がこの表の中に省かれて居るといふ理由は、フレーベルのかゝる名著の中に

あらはれてゐる學說なり、方法なり、またその價值は、特にフレーベルのものをそのまゝ研究せずとも、現代の教育學書の中に一層明かに、一層わかりやすく見出す事が出来るといふためである。更に、フレーベル氏の教育上に與へた特別な貢獻に對する研究といふものは、教育の歴史の光に照して初めてよく、了解せられる事であるし、二ヶ年修業の課程では、實際、將來見込のある教師を養成するために、之に課すべき一層直接的な、實際的な價值ある課目が澤山あつて、出来るだけそれを授けなければならぬから。

更にこの課程表で見ると、かの「ギフト、アランド、オキユベシヨル恩物と作業」の如き、幼稚園の教育手段として傳統的のものを學ばしむる課を設けて居らぬ。そのかはりに、小學下級及幼稚園の幼兒のために必要な工藝的技術インダストリアル・アートの課を授けてゐる。これは幼兒に適當な材料を與へてその自己活動を充分なさしめるためには、先づ保母がそのために必要な技巧に自ら熟達する事が大切であるからで、この課の中で、フレーベルの恩物中、特に價值ありとみとめられてゐるものゝみを選び、その研究をする事になつてゐる。しかし、實際に教室

で今は使つてゐない恩物につき、その方法につき、之を學究する事は、この短かい修業年限の間ではとても時間がゆるさない。かくして儉約された時間を小學校の初年級に必要な、讀方その他の學課の教授法の研究にあてゝ居るのである。

扱、この全課をおはつて、幼稚園の保母に又は小學校初學年の教師になつて居る人々は、この課程の中のどれかをえらんでした者よりも實際上、やはり充分な働きが出来る。この全課修業の人達には、幼年期の兒童の能力につき、又この期には何が必要であるかといふ事に關する知識がある。また、彼等は、幼稚園小學校の活動の聯絡といふ事に於て、兒童の立場から見て、そのなす經驗を繼續的にする必要があるといふ事もよく認める事が出来る。かくて幼稚園で子供を取扱つてゐる保母は、またよく、その幼稚園の價值を犠牲にする事なしに、小學校一年の仕事に對して用意する事も、見込みをたてる事も保母自ら之をなす事が出来る。同様に、小學校一年生の教師は、また幼稚園の保育の効果を如何にせば之を増進せしめ得べきかといふ事を知つて居る。

四ヶ年修業のもの……一層充分なる教育を望

むものには四ヶ年の課程をおさめ、之をおへたものはバチエラーの學位を得る。この永い課程を修めんとぞむものが近年次第に増しつゝある。それは小學校教師に一層高い教養あるものを求めるためである。この永い課程を修へたものは勿論待遇も高いわけである。

視學官養成科……師範教育を終へ、又、實際教育に經驗あるものにして、視學官たらん事をのぞむものゝために設けられてゐる。その課目も、やはり、教師となる人に課せられるのと同じ様式で組織されてゐる。この科の學生は、幼稚園並に小學校、初年級の兩方面における視學官たらんための教養をうけるのである。もし教員養成所に於て幼稚園と小學校初年級とを聯絡統一する考へで教員を養成する事が必要とすれば、視學官もこの兩方面に充分なる働をなすために養成せられると云ふ事は、一層望ましい事に相違ないのである。

(以下次號)

○編輯室より

○
つひこのごろ櫻が咲いたと思つて居ります中にもうあたりは初夏らしい氣分になりました。一日ごとにのびて行く夢の穂がもう随分ながくなりました。躑躅が極しい色に庭を、堤をかざつてゐます。草や木の緑の色が一日一日と變つて行くこの頃やがて蟬の聲の雨の様にふる時を、木陰をなつかしむ盛夏を思はせます。一日も一刻もやすすずなうつつて行く「自然」をちつとながめてゐますと、生長といふ事をしみん、思はせられます。

○
毎年銀杏の新芽ののびる頃は幼稚園の先生方もお母様方もお子さんが附添をはなれて一人で幼稚園で遊ぶ様にと大骨折りするのでございます。時にはお母様方のかくれん坊もよく初まります。けれども、もうもだん／＼に先生になつて参ります頃でせう。何と申しましても夏休み迄の間が一年中で一番のび／＼と遊べる時でせう、此ごろは室の外にテンプルを持ち出して粘土細工などいたしましても、暑くもなく寒くもなく誠に青天井の下は氣持がよいございます。今からもう額を汗ばませてゐる腕白盛りを見ますと、まあ盛夏になつたらどうでせうと思ひます。
日は長じ、時候はよじ、すべてが生ひそだつて行く此頃は、とりわけ私共の世界の様な氣がします。